

令和8年6月4日

2027年国際園芸博覧会(GREEN×EXPO 2027)に 出展する富士市ブースについて

富士市は、このたび、2027年国際園芸博覧会(GREEN×EXPO 2027)の花・緑出展者に内定しました。

本市は「紙のまち」として、紙文化、製紙産業、平和、循環、市民参加を軸に、本市ならではの展示を行う予定です。

今回の出展を通じて、富士市民が育ててきた紙の文化と平和への思いを国内外へ発信するとともに、GREEN×EXPO 2027を契機として、市民参加による新たな文化の創出につなげていきます。



記

1 GREEN EXPO 2027 出展の経緯

「紙のまち」として発展してきた本市は、紙文化の振興にも力を入れ、平成28年に「ふじ・紙のアートミュージアム」をオープンさせました。

その後、本施設を通じ様々な紙アートの展示を行うなど、紙文化のPRに努めてきました。

紙文化のさらなるPRを模索する中で、市の花であるバラを、日本を代表する文化の一つである「折り紙」で表現する取組に着目していたところ、昨年度、国及び横浜市による国際園芸博覧会の開催計画が示されました。

国際園芸博覧会のテーマとバラの折り紙などの紙アートを組み合わせることで、本市の紙文化を効果的にPRできると考え、出展を目指して国際園芸博覧会事務局と協議を重ねてきました。

その結果、本年3月に出展者となる内定を頂きました。

2 GREEN EXPO 2027の概要

項目	内容
正式名称	2027 年国際園芸博覧会 / International Horticultural Expo 2027, Yokohama, Japan
略称	GREEN×EXPO 2027
開催場所	旧上瀬谷通信施設の一部(神奈川県横浜市)
開催期間	令和9年3月19日(金)から9月26日(日)まで
博覧会区域	約100ha
参加者数	1,500万人(ICT活用等の多様な参加形態を含む)
有料来場者数	1,000万人以上
位置づけ	国際園芸家協会(AIPH)が承認し、博覧会国際事務局(BIE)が認定する国際的な博覧会
クラス	国際園芸博覧会として最上位のA1クラス
参加表明※	令和8年4月22日時点で、63の国・地域、5つの国際機関が参加を表明
大阪・関西万博との関係	大阪・関西万博と同様に BIE の手続に基づく国際博覧会であり、GREEN×EXPO 2027 は国際園芸博覧会として最上位のA1クラス。国内でのA1クラスの開催は、平成2年(1990年)の花の万博以来、37年ぶりとなる

※参加表明数は、外務省公表資料(令和8年4月23日公表)による。

3 富士市ブースの概要

項目	内容
出展期間	令和9年6月26日(土)から7月4日(日)まで
基本テーマ	紙文化、製紙産業、平和、循環、市民参加
出展週テーマ	花と緑がつむぐ循環する未来
中心展示	本市出身で筑波大学大学院教授の三谷純氏が設計する「紙の富士山」を配置する構想
参加型展示	市民が折った折り紙のバラを飾り、会期中には来場者が一輪ずつバラを飾り加える仕組みを検討
成長型展示	完成された展示を一方的に見せるのではなく、市民と来場者の参加により、会期中に日々変化し、成長していく展示
使用予定の紙	富士市内で再生された紙「平和おりひめ」※の使用を予定
発信内容	紙のまち富士市として、紙文化、製紙産業、平和、SDGs、市民参加を国内外へ発信

※紙「平和おりひめ」は、広島平和記念公園「原爆の子の像」に捧げられた千羽鶴を原料の一部として、市内製紙会社が再生した紙。

4 展示コンセプト

要素	考え方
生花・緑	園芸博覧会にふさわしい、みずみずしさや季節感を表す。会期中に少しずつ表情が変わることも、生花や緑ならではの魅力である。
紙の花	市民が一つひとつ手で折ることで、富士市の紙文化、平和への思い、市民参加の記録を表す。 紙は、書く、折る、包む、飾るなど、暮らしの文化を支えてきた身近な素材であり、紙の花は「紙のまち富士市」らしさを象徴する要素となる。
展示空間の考え方	生花や緑で「いのち」や自然の変化を、紙の花で「市民の思い」や「記憶」を表し、園芸博覧会らしさと紙のまち富士市らしさの両方が伝わる展示を目指す。

5 イメージ図



6 市民参加の考え方

- ・市内の小中学校、地域団体、文化団体、企業、公共施設、ふじ・紙のアートミュージアム等と連携し、幅広い市民参加を検討する。
- ・市民が折った一輪一輪のバラが、国際博覧会の富士市ブースを形づくる。
- ・市民にとって、自分の手で作ったものが国際的な舞台に展示される貴重な機会となる。
- ・GREEN×EXPO 2027 への出展を一過性の事業で終わらせず、紙文化や折り紙の花の取組を地域に根付かせる契機とする。
- ・折り紙のバラの募集に向けた具体的な流れは、次項のとおり。

7 折り紙のバラの募集について

富士市ブースで展示する折り紙のバラについては、令和 8 年 6 月から 9 月にかけて、作者によるワークショップを月 2 回程度実施し、市民の皆さんに折り方を覚えていただく機会を設ける予定です。

その後、令和 8 年 10 月から、富士市ブースで展示する折り紙のバラを正式に募集する予定です。

ワークショップや募集方法などの詳細は、市ホームページで随時お知らせします。詳しくは、文化スポーツ課までお問い合わせください。

8 今後の予定

時期	内容
令和 8 年 6 月から 9 月	作者によるワークショップを月 2 回程度実施し、市民に折り紙のバラの折り方を覚えていただく機会を設ける予定
令和 8 年 10 月	富士市ブースで展示する折り紙のバラの正式募集を開始予定
令和 9 年 3 月 19 日	GREEN×EXPO 2027 開幕
令和 9 年 6 月 26 日から 7 月 4 日	富士市ブース出展予定
出展後	市内での展示、活用、ワークショップ等への展開を検討

問合せ
富士市市民部 文化スポーツ課
電話番号 0545-55-2874
FAX 番号 0545-57-0177